

相知小 ONE TEAM!

長子配布

令和3年6月29日(火)
第9号 文責:教頭 大園和則

学校・家庭・地域がつながって

◎野中^{のなか}博美^{ひろみ}先生 (1年1組担任)

4月から小学生となったピカピカの1年生の担任が、野中博美先生です。国語の授業を参観したところ、ひらがな「や」の書き方の練習をされていました。子どもたちの意欲を引き出すために、「や」の文字が入った言葉集めをされていました。子どもたちは我先にと挙手をして、人やモノの名前などを発表していました。実際に書くときは、文字を指で空書きさせた後に、一画一画丁寧に始筆と終筆の場所やその書き方を指導されていました。印象的だったのは、先生が呼名された後に子どもたちは「はい。」と返事をするのですが、返事することを忘れてしまった子がいた時には、子どもが返事することに自分で気づくまで、しっかりと待っていただいていたことです。名前を呼ばれたら返事をする、基本的なことでもとても大切なことを根気強く指導されていらっしゃる姿を見て、感心させられました。

1年1組の子どもたちには、友達に優しく明るく元気に成長してほしい、学校を好きになって、友達を好きになって、何事にもがんばってほしい、と話されました。

◎峰^{みね}茂樹^{しげき}先生 (初任者指導教員)

峰先生は、先日ご紹介した今村先生の指導教員としてご活躍されています。授業を参観し、めあての設定や発問(子どもたちへの問いかけ)等について、毎回細やかに、そして具体的に指導をされています。

相知小の子どもたちは、昨年の運動会の時に、団体行動で動くときのメリハリのある姿が素晴らしかったとのことでした。子どもたちには、目標をもって最後までがんばり抜くことができる人になってほしいと話されました。

◎市丸^{いちまる}優佳^{ゆうか}先生 (養護教諭)

子どもたちの健康面・精神面のケアに心を込めて取り組んでいただいているのが、市丸先生です。

ケガなどで保健室に来室してくる子どもたちも、手当てが終わった後は、ホッとした表情で次の活動に取り組んでいます。

また、感染症対策にも積極的に取り組んでいただき、登下校時に子どもたちが使用する「消毒スタンド」の設置にも尽力していただきました。

相知小の子どもたちは、保健室の入退室のあいさつがとても素晴らしいとほめておられました。

そして、自分の心も体も大切にできる人になってほしいと話されました。